

達成状況評価書(平成25年度)

部局名:低温センター

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、適切に実施しており、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 特になし。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>該当なし。</p> <p>【特記事項】 該当なし。</p> <p>【留意事項】 該当なし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】</p> <p>平成25年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、ヘリウムガスのリサイクル利用を促進することで、省資源や省エネルギーに配慮しながら、安価で安定した液体ヘリウムの供給を行っている。豊中キャンパスで建設中の文理融合型研究拠点施設とのヘリウムガス回収配管を総長裁量経費の戦略的経費にて設置し、ヘリウムガスのリサイクル利用のさらなる強化を行ったほか、理学研究科と協力して分析用NMRのヘリウムガス回収ラインの改良を行い、回収率を59%から87%に向上させている。また、豊中キャンパスの低温センター利用者に対して評価・要望シートを配布して、利用者からの評価・意見を聴取し、改善点等の検討を行い、今後の本センター運営の指針を検討するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>さらに、技術職員退職後の業務実施について、新たな技術職員に対する教育と技術継承を行うなど、適切に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】</p> <p>中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】</p> <p>平成25年度は、ヘリウムガスのリサイクル利用を促進することで、省資源や省エネルギーに取り組んだほか、利用者からの意見聴取と改善点の検討を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>さらに、職員退職後の業務実施について、技術継承を進めるなど、適切に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>